

サステナビリティ方針及び

サステナブル重要テーマ（マテリアリティ）の策定について

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北光彦）では、企業理念において「社会への貢献」を掲げ、公共交通を基軸に沿線価値向上に向けた様々な事業活動を展開することによって、中長期的な企業価値の向上を図ってきました。

今般、これまでの取組みをベースとして、持続可能な社会の実現に向けた当社グループの姿勢を社内外のステークホルダーに一層明確に示すため、「サステナビリティ方針」を定めるとともに、同方針のもと長期的に取り組むべき重点施策として、SDGsの視点を取り入れた7つの「サステナブル重要テーマ（マテリアリティ）」を策定しました。

当社グループはこれからも沿線エリアを中心に、駅を拠点として、安全・安心・快適な交通サービスを基軸に、住宅・オフィス・商業施設の開発や観光・地場産業の振興、起業家支援など、生活のあらゆる場面で様々なサービスを組み合わせることにより、「地球環境にやさしい」「すべての世代の人々にやさしい」「自然災害に強い」まちづくりを進めていきます。

また、「選ばれる沿線」の実現に向けて、「地域共創型のまちづくり」に取り組むことにより、社会課題の解決と「‘なんかいいね’があふれてる」豊かでサステナブルな社会の実現を図るとともに、当社グループの価値向上・沿線価値の向上・地域住民をはじめとするステークホルダーの幸福度の向上をめざしてまいります。詳細は以下のとおりです。

1. サステナビリティ方針

沿線エリアを中心に、地域住民・自治体・企業等、様々なステークホルダーと共創・協働し、企業理念の実践を通じて、「持続的な企業価値の向上」と「持続可能な社会の実現」の両立をめざします。

2. サステナブル重要テーマ（マテリアリティ）

持続的な企業価値の向上と持続可能な社会の実現に向けて、7つのサステナブル重要テーマ（マテリアリティ）を定め、継続的に取組みを進めることで、事業活動を通じた社会課題の解決を図ります。

※SDGsのアイコンは、各サステナブル重要テーマに関連するものを示しています。

(1) 安全・安心・満足のさらなる追求

安全・安心は当社グループにおける事業の根幹であることを踏まえ、安全・安心の徹底に資する各種施策を講じるとともに、激甚化が想定される自然災害への対応をすすめることで顧客志向を追求していきます。



(2) 賑わいと親しみのあるまちづくり

なんばのポテンシャルを最大限に活かしたエリア開発を進めるとともに、各エリアの持っている自然や数々の観光資源・歴史遺産などの地域資源を活かし、都市部に集中した人口を当社沿線に誘引する基盤づくりを進めていきます。



(3) 夢があふれる未来づくり

なにわ筋線の開業をはじめ、インバウンド・関西万博・IRなどをトリガーに沿線エリアのさらなる飛躍をめざします。また、デジタル化の進展による働き方改革を見据え、都心への通勤を前提としないまちづくりを進めることで、時代のニーズに対応したサービスを提供できるスマートシティの形成を進めていきます。



(4) 豊かな暮らしの実現

学ぶ・働く・遊ぶ・子どもを育てる・老後を過ごすなど、人生の各シーンで必要となるサービスを提供し、すべての世代が安心できる豊かな暮らしを実現します。



(5) 一人ひとりが能力を発揮できる職場・ひとづくり

働く場所・時間にとらわれない環境を整備することにより、多様な人材の活躍を促進するとともに、従業員の満足度向上を図ることで働きがいを創出します。

また、未知の領域に挑戦する風土を醸成し、激しい環境の変化に対応できる人材を育成していきます。



(6) 地球環境保全への貢献

気候変動リスクを当社グループの最大のリスクととらえ、省エネ車両（鉄道・バス）の導入と再生可能エネルギーの使用を進め、モーダルシフトを促進するとともに、グリーンビルディングの取得・開発を拡大していきます。



(7) 誠実で公正な企業基盤強化

変化の激しい社会に機動的に対応していくため、スピード感のある意思決定と財務の適切な管理、その監督機能の強化に努めていきます。株主・投資家をはじめとするステークホルダーとのコミュニケーションに努め、適時・適切かつ公正な情報開示を行い、経営の透明性を高めていきます。



3. 主な目標とKPI

本取組みを推進するにあたり、主な目標を以下のとおり設定しました。

(1) 脱炭素社会の実現：2050年のCO₂排出量実質ゼロ

- ・CO₂排出量の削減
当社グループにおける排出量を2013年度比46%以上削減(2030年度)
- ・環境配慮型建物(グリーンビルディング)の拡大
新規開発物件における環境認証の取得

(2) 賑わいと親しみのあるまちづくり

人口動態を転出超過から転入超過に逆転(2027年度)

(3) スマートシティの実現

泉北ニュータウンの再生及び泉ヶ丘駅前活性化計画の推進

(4) 安全の徹底

鉄道事業における有責事故ゼロ

(5) 顧客満足度

JCSI(顧客満足度指数)が継続的に前年度を上回ること

(6) 女性管理職比率

10%程度まで向上(2030年度までに)

(7) 新規採用者に占める女性比率

30%程度まで向上(2030年度までに)



南海グループは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。特に重要と思われる8番・11番・13番のアイコンを拡大して記載しています。

サステナビリティ方針及びサステナブル重要テーマ(マテリアリティ)の詳細は、当社WEBサイトをご覧ください。

<http://www.nankai.co.jp/company/csr/sustainability.html>

以上